

小林政治 とくはし 實業家、小説家。明治十年七月、二十七月兵庫縣生れ、

昭和二十一年九月十日自没（八七七一―九六）。筆名大眠、小林大眠、小

林証吉、小橋、証吉、又空庵等。明治二十年浪華青年文學會の結成、

雑誌『あしあし草』創刊に參與し、のち『關西文學』を編輯。また、

『新小説』、『萬朝報』等にも小説を發表。

著書『四十とせ前』（附・その頃を語る）（昭和十四年九月六日 大阪 京都

・自刊）、戯曲『新政維新』（昭和十五年九月十五日創防文究會）、

『故中村生屋博士遺集』（編、昭和十七年五月一日自刊）、『毛布

五十年』（昭和十九年八月五日大阪・小林産業株式會社）等。